

# たちばな学び館だより

2022年7月号 発行：たちばな学び館・高崎地域生活課

毎月第3日曜日は、「家庭の日」です。

ご家族お揃いで読書はいかがですか。

家庭の日



毎月第3日曜日は

所在地

〒889-4592

都城市高崎町大牟田 1150 番地 1

電話とファックス 0986-45-8181

たちばな学び館は、小さな図書館です。

たちばな学び館は、高崎総合支所2階にあります。

どなたでもお気軽にご利用いただける図書室です。

土曜日・日曜日は、東側の守衛室前出入口をご利用ください。

【休館日】

毎週月曜日、祝日、12月29日～1月3日、6月1日～6月15日

【開館時間】

午前9時30分～午後1時、午後2時～午後5時  
(午後1時～午後2時は閉館です。)

【館外貸出】

一度に3冊まで(未返却含む)、期間は2週間です。

宮崎県立図書館・都城市立図書館の蔵書も、借りたり返したりできます。気軽に声をかけてくださいね。



## 学習スペースを設けます！

日程：7/25(月)から8/25(木)の間の平日

時間：9時から17時

場所：高崎総合支所1階西側 地域生活課前スペース

※ 座席数に限りがあります。

入口に手指消毒を用意しています。  
**マスク着用の上、**  
ご利用ください。

小中学生向け課題図書

「第68回青少年読書感想文コンクール」

「第66回西日本読書感想画コンクール」の本を揃えています。

※読書感想文・感想画の図書については、貸出期間は1週間です。



【第 68 回青少年読書感想文全国コンクール 課題図書】

|                                  |       |                                      |        |
|----------------------------------|-------|--------------------------------------|--------|
| 小学校低学年                           |       | 111本の木                               | 光村教育図書 |
| つくしちゃんとおねえちゃん                    | 福音館書店 | この世界からサイがいなくなってしまう<br>：アフリカでサイを守る人たち | 学研プラス  |
| ばあばにえがおをとどけてあげる                  | 評論社   | 小学校高学年                               |        |
| すうがくでせかいをみるの                     | ほるぷ出版 | りんごの木を植えて                            | ポプラ社   |
| おすしやさんにいらっしやい！<br>生きものが食べものになるまで | 岩崎書店  | 風の神送れよ                               | 小峰書店   |
| 小学校中学年                           |       | ぼくの弱虫をなおすには                          | 徳間書店   |
| みんなのためいき図鑑                       | 童心社   | 捨てないパン屋の挑戦<br>：しあわせのレシピ              | あかね書房  |
| チョコレートタッチ                        | 文研出版  |                                      |        |

【第 66 回 西日本読書感想画コンクール 指定図書】

|                  |        |                               |        |
|------------------|--------|-------------------------------|--------|
| 小学校低学年 1・2 年     |        | パパとタイガのとびっきりキャンプ！             | 教育画劇   |
| いちばんのともだち        | 光村教育図書 | ほら、ここにいるよ<br>：このちきゅうでくらすためのメモ | ほるぷ出版  |
| ジェンと星になったテリー     | 岩崎書店   | まいごのビーチサンダル                   | あかね書房  |
| そらのきっさてん         | 理論社    | 小学校高学年 5・6 年                  |        |
| 葉っぱにのって          | 金の星社   | 縄文の狼                          | くもん出版  |
| ベッドのなかはきょうりゅうのくに | 童心社    | 小さいママと無人島                     | 文溪堂    |
| モグラのモーとグーとラーコ    | ポプラ社   | 那木野、伝説の森で                     | 国土社    |
| 小学校中学年 3・4 年     |        | 日向丘中学校カウンセラー室                 | アリス館   |
| ちいさなこえがみらいをかえる！  | 絵本塾出版  | 幽霊屋敷貸します                      | 新日本出版社 |
| となりのショセットさん      | 評論社    | 妖怪コンビニで、バイトはじめました。            | あすなる書房 |
| ねこと王さましごとをさがす    | 徳間書店   |                               |        |

新刊案内



他にも、いろいろな本が  
たくさんあります♪  
たちばな学び館に  
遊びに来てね

『ぱなしくん』／柴田 ケイコ  
『あげる』／はらぺこめがね  
『おにのおふろや』／荻田 澄子  
『ちょっとだけ』／瀧村 有子  
『オニじゃないよおにぎりだよ』／シゲタ サヤカ



『ももたろう』、『おおきなかぶ〜』、『てぶ〜くろ』  
笑本おかしばなしシリーズ／ガタロー☆マン





## 【第 68 回 青少年読書感想文全国コンクール】

|      |  |
|------|--|
| 中学校  | <p>セカイを科学せよ！ 講談社</p> <p>転校生はとんでもない蟲オタク！上がる悲鳴とため息と・・・ミックスルーツの中学生が繰り広げる、バイオロジカルコメディ。</p>             |
|      | <p>海を見た日 鈴木出版</p> <p>同じ家で暮らしていても、心が通わない養母と里子4人。ある日の冒険をきっかけに、「本当の家族」になっていく。清々しい感動作。</p>             |
|      | <p>江戸のジャーナリスト 葛飾北斎 国土社</p> <p>世界に誇る浮世絵師・葛飾北斎とは、どんな人物だったのか。ジャーナリストの著者独自の視点で、新たな北斎像をあぶり出す。</p>       |
| 高等学校 | <p>その扉をたたく音 集英社</p> <p>29歳、無職。夢はミュージシャン。人生に行き詰まっていた青年と、老人ホームで出会った「神様」との奇跡の夏が始まる――。</p>             |
|      | <p>建築家になりたい君へ 河出書房新社</p> <p>「ぼろい家」に育ち、建築家を夢見てアフリカやアメリカへ。難題だらけの仕事にどう挑むのか。日本を代表する建築家が今伝えたいメッセージ。</p> |
|      | <p>クジラの骨と僕らの未来 理論社</p> <p>骨格に興味を持ち、ペットの墓あばきから始まった少年の好奇心。ついに哺乳類最大のクジラの博士になるまでを生き生きと描く。</p>          |



## 【第 66 回 西日本読書感想画コンクール】

|     |  |
|-----|--|
| 中学校 | <p>キャンドル フレーベル館</p> <p>おとなになるって、あきらめることなのか？――</p> <p>螢一と翔真、花と瑛が織りなす、熱く切ない絆の物語。</p>           |
|     | <p>マレスケの虹 小峰書店</p> <p>1941年ハワイ。日系二世のマレスケはよろず屋を営む祖父の家で平和に暮らしていた。だが、真珠湾攻撃を境に環境は激変する。</p>       |
|     | <p>わたしは大統領の奴隷だった 汐文社</p> <p>初代大統領ワシントンは大勢の奴隷を所有していた。奴隷のひとりオーナは耐えかねて、逃亡を企てた……。今読みたい歴史の記録。</p> |

# 新刊案内

## 『マスカレード・ゲーム』 東野 圭吾／集英社

今こそ 仮面を外す時

解決の糸口すらつかめない3つの殺人事件。  
共通点はその殺害方法と、被害者はみな過去に人を死なせた者であること  
だった。警部・新田、再びコルテシア東京へ。  
累計 480 万部突破シリーズ最新作。



## 『ミシンと金魚』 永井 みみ／集英社

三島由紀夫賞ノミネット!  
ダウングレード無罪が過去最大の絶対はざまない  
「プラチナ本」  
永井みみ  
続々重版!

あたしはいつたい、いつまで生きれば、いいんだろう。

日付はいつもあいまいで、息子が亡くなっていることも忘れ、身の回りの世話をしてくれるヘルパーたちの名前はみんな「みっちゃん」。そんな認知症の『カケイ』の人生は波瀾万丈だった。父から殴られ続け、カケイを産んですぐに死んだ母…。

義母にたたかれ、飼っていた犬を「かあちゃん」と呼び乳を吸った…。結婚にも恵まれず、幼い子どもをおんぶしてミシンを踏んで生計をたてた…。暴力と愛情、幸福と絶望、諦念と悔悟…。認知症を患う『カケイ』が語り始める、凄絶な「女の一生」。

## 『もう別れてもいいですか』 垣谷 美雨／中央公論新社

離婚したい。でも、お金がない……。

夫は暴力も振るわないし、今のところは浮気も新たなキャッシングも発覚していない。そんな状態で離婚したいと思うなんて、世間の常識から外れているのではないかと思います、ずっと苛まれてきたのだが…、今まさにその迷いが吹っ切れた。だって、一緒にいるだけで、息がちゃんと吸えなくなる。



『老後の資金がありません』の著者が女を奴隷扱いする男たちとの決別を描く、ベテラン主婦のハッピー離婚戦線

他にもたくさんの本を入荷しています！ぜひご来館ください☆